

○ 長期療養費計算書の記入例

申込時点で長期療養を終えている人は、控除の対象となりません。

(西暦)

2020 年 8 月 から現在まで長期的に療養しています。支出した費用は、以下のとおりです。

通院・継続的な入院

年 月	医療機関（病院、介護施設）等の保険分一部負担額	薬局の調剤費	その他
2020年 12月	8,500 円	1,200 円	円
2021年 1月	7,300 円	1,200 円	円
2021年 2月	8,500 円	750 円	円
2021年 3月	8,000 円	1,360 円	円
	0 円	円	円
	9,200 円	円	円
	41,500 円	(B) 4,510 円	(C)
年間（推定）額	(D) [(A) ÷ 6 × 12] 82,999 円	(E) [(B) ÷ 6 × 12] 13,530 円	(F)

各月の月額を合算します。
8,500 + 7,300 + 8,500 + 8,000 + 0 + 9,200

各月の月額を合算します。
1,200 + 1,200 + 750 + 1,360

合算した金額から1か月の平均額を計算して、年額を算出します。
4,510 ÷ 4 × 12
6か月分の支出した費用がない場合、支出した費用の月分で計算します。

合算した金額から1か月の平均額を計算して、年額を算出します。
41,500 ÷ 6 × 12

医療機関（病院、介護施設）等の保険分一部負担額	円
年 月	円
年 月	円
合計額	(G) 円

← 継続的な入院ではない場合は、左記の表に入院費を記入してください。

医療費と調剤費等、複数の支出がある場合は、各項目の年額を合算した後、還付金額を引きます。
(82,999 + 13,530) - 30,000 = 66,529
「年間（推定）額の合計」欄には、1万円未満を切り上げた金額を記入します。

医療費の還付金額	(H) 30,000 円
----------	--------------

← 高額医療費、個人医療保険等の還付金がある場合に記入してください。 ※還付金についての証明書類は提出不要。

合計 { (D) + (E) + (F) + (G) } - (H)	7万 円
---------------------------------------	------

← 万円未満を切り上げて記入してください。
(例) 86,015 円 → 9万円

※ 提出された書類は返却できません。後日、医療費控除の申請等で原本が必要となる可能性がある書類は、必ずコピーを提出してください。